



九条の会

九条の会奈良県ネットワーク運営委員会
 発行責任者 佐川愛子
 ✉ nara9jyonokai@gmail.com
 ☎ 090-9885-9756
<http://blog.goo.ne.jp/9naranet>
<http://www.nara9jyonet.com>
 34号 2019年10月12日発行

日本改憲NO!
3000万署名一タ
13,509,917
 九条の会奈良県ネットワーク: 21,520 筆

安倍首相は、国民の願いに背を向け、内閣改造で改憲発議強行の体制を作り、臨時国会の所信表明演説で改憲審議入りを述べ、改憲への遊説を開始しています。この動きを跳ね返し平和憲法を守るのは、草の根の取組みです。

九条の会奈良県ネットワーク交流会への2019年度の協力金をお願いします。
送付先：ゆうちょ銀行
 記号14530 番号27006271
 九条の会奈良県ネットワーク

改憲発議強行を草の根からの運動で阻もう

2019.10.10 九条の会

安倍首相は、先の参院選において市民と野党共闘の頑張りによって改憲勢力3分の2の議席の維持に失敗したにもかかわらず内閣改造と党役員人事で任期中の改憲発議強行に本腰を入れる体制をつくり、臨時国会に臨んできました。安倍自民党がねらうのは、改憲発議の第一歩として憲法審査会において何が何でも自民党改憲案を提示し、その審議に入ることです。そのため、自民党は、改憲手続法改正審議と並行して改憲案の提示を行おうとするなど、なりふり構わぬ形で議論に入ろうとしています。臨時国会で改憲案を提示して来年通常国会で発議強行、というスケジュールを描いているからです。臨時国会での所信表明演説においても、安倍首相は、改憲審議入りで演説を締めくくりました。「令和の時代に、日本がどのような国を目指すのか。その理想を議論すべき場こそ憲法審査会ではないでしょうか。私たち国会議員が…しっかりと議論していく。皆さん、国民への責任を果たさずではありませんか」と。それに呼応するように、衆議院議長が今国会での改憲手続法の改正を促す発言をしたことは、その職責を逸脱した言語道断の暴挙といわねばなりません。

さらに、安倍自民党は、改憲問題がすすまない背景にある「安倍改憲反対」の国民世論を意識し、国会審議と並行して、草の根からの改憲世論づくりに本腰を入れようとしています。日本会議と連携し自民党全支部での改憲推進本部づくりをはじめ、改憲国民投票を見据えて策動を強めています。韓国との対立を煽る一方で、朝鮮・中国の脅威を口実にして自衛隊の海外での武力行使を目指す9条改憲に執心する安倍政権の態度は、朝鮮半島の非核化、東北アジアの平和構築の方向に真っ向から逆行する極めて危険な策動です。安倍改憲を阻むことは、アジアと世界の人々に対する日本国民の責務となっています。

改憲の新たな局面を迎えたいま、まず必要なことは、こうした安倍改憲の狙いと危険性を市民が共有することです。「安倍政権下の改憲」には反対の声は多数ですが、自衛隊を憲法に明記する9条改憲の危険性は、まだまだ市民の中には浸透していません。また、改憲手続法は、いま問題となっている有料CMが「カネで改憲を買う」危険をもっているだけに留まらず、公務員・教育者の地位利用の国民投票運動の禁止や「組織的多数人買収・利害誘導罪」など市民の自発的な運動を規制する致命的欠陥をもっていることも見逃せません。草の根からの学習、討論運動を巻き起こしましょう。

先の参院選で3分の2を割らせた、3000万署名をはじめとする市民の運動に確信を持ち、改めて、署名、集会、スタンディング、ネットでの配信、など草の根からの運動をさらに幅広く大きなものにしましょう。草の根からの市民の声で安倍改憲を包囲し、阻止しましょう。

集会や学習会の詳細やチラシはホームページをご覧ください。

安倍改憲阻止！辺野古埋立即時中止！
「11.3 近鉄八木駅前集会」
 日時：11月3日（日）13:00～15:00
 場所：近鉄八木駅北口広場
 主催：橿原市9条の会

安倍改憲発議阻止！辺野古新基地建設中止！東北アジアに平和と友好！
11.4 憲法集会 in JR 奈良駅
 日時：11月4日（月）14:00～15:00
 場所：JR 奈良駅
 主催：11.4 憲法集会 in 奈良 実行委員会

青年弁護士 ロベルト・サモラ氏 講演会
 日時：12月3日（火）13:30～16:00
 場所：奈良文化会館小ホール
 共催：九条の会奈良県ネットワーク
 日本国際法律家協会
 参加費：1,000円

広陵9条の会は9月19日、16時20分から17時まで10人が参加して近鉄五位堂駅前では参院選後初めての19の日宣伝・署名行動を行いました。安保法制（戦争法）が強行可決されてからまる4年、着々と軍備増強と自衛隊の海外派兵の準備が進められている今、改めて戦争法の廃止、立憲主義の回復をと訴えました。また安倍首相は9月11日、内閣改造をおこない、記者会見で「憲法改正を党一丸となって進めていきたい」と改憲への強い決意を語っていますが、参院選の結果、自民、公明、維新など改憲勢力は改憲発議に必要な3分の2の議席を割り込み、また参院選後の世論調査でも安倍政権下での改憲には反対が賛成を大きく上回っており、国民は安倍首相が執念を燃やす「性急な改憲は」（は求めていること、安倍首相が進める民意を無視した改憲は戦争への道につながることを訴えて、安倍9条改憲NO！3000万署名への協力を呼びかけました。短い時間でしたが、チラシとメッセージ入りティッシュペーパーを122セット配布、町内の顔見知りの人や高校生から声がかかり、「安倍9条改憲」NO！3000万人署名が7筆集まりました。署名は1438筆になりました。



「アベ9条改憲NO!安保法制廃止！」県民リレートーク集会

が強行採決4年目の9月19日に近鉄奈良駅前で行われました。17時半からは安倍改憲NO!3000万人署名（17時から9条の会奈良市交流会の署名活動）を、18時からリレートークが行われました。署名の時間帯では、ありの会の歌声と署名の訴え、国民救援隊の訴えなどがあり、また、滋賀から参加の方が自作の歌「憲法9条いいね」などを紹介、海外からの観光客も聞き入っていました。憲法守れ！奈良県共同センター主催者佐藤真理さんの挨拶の後、奈良県商工団体・平和を求めのおばちゃんの会・奈良県平和委員会・小さい九条の会・新社会党委員長・日本共産党県議・新日本婦人の会・登美ヶ丘九条の会・奈良革新懇・三郷九条の会・佐保路市民アクション、最後に生駒共同センター溝川悠介さんの挨拶と市民と野党からのトークが行われました。平和と民主主義の破壊を強行する安倍政権への怒りが次々とトークされました。

これまでの活動を通しての感想や参議院選挙での教訓、被爆者としての覚悟と訴え、歴史を歪めるナショナリズムを煽る韓国との稚拙な外交、「憲法9条は世界の珠」（中西進氏発言）の紹介もあり、次期衆議院選挙において野党共闘での安倍政権との対決、そのための草の根からの市民の取組の重要性など訴えられました。最後の溝川さんの力のこもった挨拶に参加者からは共感の大きな拍手がありました。集会の「アベ9条改憲NO!安保法制廃止」が確認され、100名を超える参加者による「アベ九条改憲NO!コール」で終わりました。

九条の会奈良市交流会

は10月4日14時から15時まで近鉄奈良駅前ではシール投票と署名活動を行いました。創価学会員だった男性が「今の創価学会は宗教ではなくオカルト集団。平和の党ではなく、仮面をかぶっている」と怒りながら署名をしてくれました。年配の夫人は、「安倍はあかん。憲法九条は絶対守らなあかん」とすごい剣幕で署名してくれました。中国からの観光客に憲法9条の恒久平和を話すと「グー☺」と答えてくれました。シール投票では、最初、無関心だった女性が安倍改憲の内容を聞いてシール投票を行い、署名もしてくれました。対話をしながらのシール投票や署名活動は大事な行動だと改めて思いました。地道な取組ですが、一人でも多くの市民に安倍改憲の本質を知らせるために月1回の街宣を行います。

生駒九条の会9, 9生駒駅行動

参加者11名、核廃絶署名44筆、3000万署名39筆。午前中1時間だけの行動でしたから、成果としてはまず上出来です。「懸命に人集めをしたわけではなく、9の日だから当然参加するという皆さんの自発的な動きに、いつも感動しています。安倍改憲人事を見れば、改憲本格バトルの始まりですね」とは池田さんのコメントです。

9, 9 / 10, 9 平城ニュータウン街宣

9の日街宣を暑い9月と少し涼しくなった10月に「安倍改憲NO! 3000万署名」を行いました。署名をしながらご婦人に「こんなに暑い日に頭が下がります。熱中症にならないようにしてくださいね」と励まされました。署名数は9筆と8筆でしたが、続けることが大事だと思います。

